

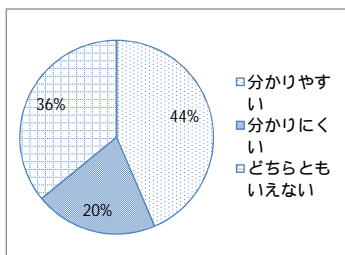
平成25年度那珂市事業仕分け 傍聴人アンケート

実施時期 平成25年10月5日
実施方法 事業仕分け当日に受付にて配布し、回収箱にて回収

配布数 136人
回答者数 40人
回答率 29.4%

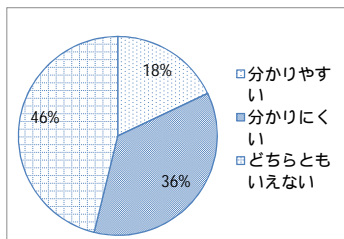
1 事業シートは分かりやすかったですか

分かりやすい	分かりにくい	どちらとも いえない	回答数
17	8	14	39



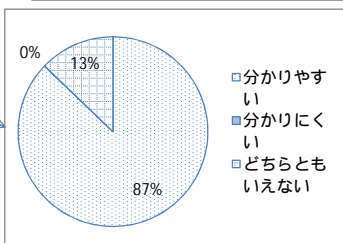
2 市職員の説明・回答は分かりやすかったですか

分かりやすい	分かりにくい	どちらとも いえない	回答数
7	14	18	39



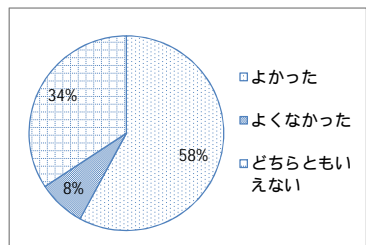
3 仕分け人の質問は分かりやすかったですか

分かりやすい	分かりにくい	どちらとも いえない	回答数
34	0	5	39



4 市民判定人が事業を判定すること についてはいかがでしたか

よかった	よくなかった	どちらとも いえない	回答数
22	3	13	38

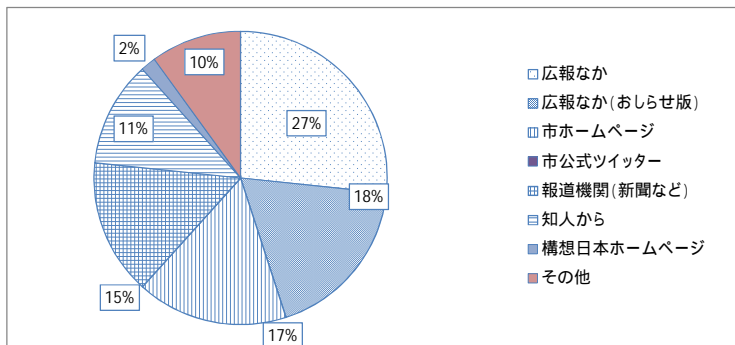
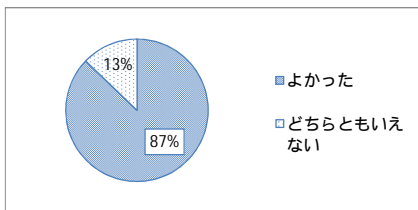


5 本日の事業仕分けはどこで知りましたか（複数回答）

広報なか	広報なか(おしらせ版)	市ホームページ	市公式ツイッター	報道機関(新聞など)	知人から	構想日本ホームページ	その他	回答数	回答者数
16	11	10	0	9	7	1	6	60	39

6 事業仕分けを傍聴されていかがでしたか

よかった	よくなかった	どちらとも いえない	回答数
34	1	5	40



(理由・自由記述欄)

1 配布した資料(事業シート)は分かりやすかったですか。

【分かりやすかった】

- 私は地方公務員なので、シートの見方が分かった。一般のかたには分かりにくいのは。
- 字が小さい
- 時々担当課とお話ししていたから
- 年次別データ

【分かりにくかった】

- 数字の単位、表現の仕方がお役所的で、当日はじめて資料を渡されると理解するまでに時間がかかる。
- 正誤が多すぎる
- 説明不足
- 当日では判別できない
- 部外者に説明することに慣れていないのではないだろうか
- 例えば道路の内容でも、交通量が出ていない

【どちらともいえない】

- グラフを使用するとなお良い
- 公務員にはわかりやすいがもしれないが、一般の者は分かりにくい
- 仕分け人のかたの質問に対して、回答するための数値的根拠がもう少し書かれていればと思われる。
- 少し説明がないと、初めてでは読み取ることができない
- 途中からであったため、よくわからない。
- 道路整備状況図と一覧表の関連について、一覧表にも図中の番号()をつけるべきである。
- 配布されていない資料もあり、話についていけないところもあった
- 表になっているデータの読み込みが大変だった

2 担当課(説明者・職員)の説明や回答は分かりやすかったですか。

【分かりやすかった】

- 現場を自分で確認されているようだ
- 仕分け人に対し、説明に苦慮する場面が見られた。
- 時々担当課とお話ししていたから

【分かりにくかった】

- いろいろなことを把握している人の回答ではない。
- もっとはっきりしてほしい。遠回しのように感じる。
- 何を仕分けするのが不明確。菅谷市毛線・上宿大木内線の必要性がよくわからない。
- 回答・説明になっていないことが多い。冒頭の説明はぼそぼそと原稿を読んでいた。
- 回答側が大変な立場だということは分かるが、プレゼン力が足りず、もどかしく感じた。質疑応答もそうだが、冒頭の事業説明をうまくやらないと、聞いている市民に理解をもらえない（市民・傍聴人を味方につけるべき）。
- 滑舌が悪く聞き取りにくい。回答に自信がなさそう。
- 議論がかみ合っていない。わざとかと疑いたくなるくらいであった。
- 説明に一貫性がない
- 担当課長によっては分かりにくかった。質問要旨による回答になっていない回答も見受けられた。
- 内容がしどろもどろで最低だった
- 部外者に説明することに慣れていないのではないだろうか。仕分け人に、例示されて説明してもらっているようでは困る。

【どちらともいえない】

- お役所的な表現で分かりにくい回答があった一方で、素直で単純な回答もあった。
- しどろもどろの回答が多かった。
- 最初から攻められると思う部分を言い訳がましく説明していた感じがあった。
- 資料がないものもあり、理解しづらいところがあった
- 事業ごとに質問に対する説明レベルにばらつきがあった。明確に答えられていた事業と、質問に対し明確ではないずれた説明が見受けられた事業もあった。
- 事業によっては説明が不十分であった
- 準備不足を感じます
- 説明が長い
- 大体はわかりやすいが、回答しづらい（回答の根拠がいない）ところがあった。
- 途中からであったため、よくわからない。
- 分かりやすい部分もありましたが、事業をより有効に活用しようという意気込みが感じられなかった。

3 仕分け人の質問は分かりやすかったですか。

【分かりやすかった】

- さすがプロ。意味が良く分かった。
- ただし、一般論・理想論を全面に出しすぎるのは注意すべき。聞いている市民も同調してしまうが、受け手側から、各事業の内情もよく説明されたうえで議論すべき（仕分け議論の前に、よく事業の内容も市民に聞かせてほしい）。
- 滑舌が良く、はっきりしている。
- 慣れているので、指摘が鋭い。
- 市民視点で質問をし、その事業ごとに事業のポイントをついた質問をされていた。
- 事務局がだらだらと説明するのを遮って、小気味よい切り口で良かった。
- 質問の内容がわかりやすい
- 的確に論点をクリアにしていた。
- 理路整然としている。
- 例をあげて質問しているので分かりやすい。
- 例をあげて説明されていた

【どちらともいえない】

- もっともな問いであるが、背景を十分理解されていない。
- 仕分け人は現地を見て実状を把握しているのだろうか疑問である。
- 地域をもっと調査してほしい。専門的な質問があり、市民判定人はわからないと思う。
- 途中からであったため、よくわからない。

4 「市民判定人」が事業を判定することについてはいかがでしたか。

【よかった】

- どのような基準で市民判定人を選んでいるのか疑問である。
- 行政に市民が何らかの形で参画するのは良いことだと思う。
- 市の事業に対して、通常市民はなかなかわからない（見えない）ところが多いと思うので、このような機会で見えてくるものがある。
- 市民が各事業に興味を持てて、市民理解が深まったのではないだろうか。
- 市民の声はぜひ聞いてほしい。
- 多くの人が理解を深める
- 普段聞いていないことがあるので、非常に良いと思う。

- 面白かった。

【よくなかった】

- わずか50分で判定をするには無理がある。
- 内容を理解していないように思えた。

【どちらともいえない】

- その場面を見ていない
- 仕分け人の質問が上手のため、仕分け人の考え方について行ってしまう。
- 市民判定人の資質が不明
- 全体を理解せず、我が身の判定のように感じた。
- 途中からであったため、よくわからない。
- 判定というより感想のようなことを述べていることが多い。

5 本日の事業仕分けはどこで知りましたか（その他具体例）

- （中央公民館が会場となった）会の集まりに来ていたため
- 構想日本会員
- 市役所の掲示板
- 事業仕分けの対象となった清水洞の上自然を守る会から
- 蓮舂さんのツイッター

6 事業仕分けを傍聴されていかがでしたか。

【よかった】

- コスト・費用対効果など、視点について参考になった。
- システム導入に高額な資金が使われているなど、知りえない点があったから。
- 一つひとつの事業をきちんとしわけるとは、とても重要なことと思います。
- 広報紙を読むより内容が分かり理解できた。
- 行政の透明性が出てよかった
- 今度は時間を作ってすべて聞きたい。ぜひ判定人をやりたい。
- 市の考え方が理解できた
- 市民が行政に関心を持つのは良いことである。
- 事業に対する財源の内訳やコストについて知ることができた。

- 事業の内容が理解できた
- 事業計画内容や事業推進方針等が良くわかった。
- 事業仕分けを取り入れた市長の姿勢に敬意を表したい。
- 自治会の役員として、関係する施策のみだったこともあり、分かりやすかった
- 実際に様子を見ることができ、よかった
- 生の議論はスリリングだった。とても勉強になった。
- 説明側は自分たちの行っている事業についての説明責任を果たし、説明をする中で事業に対する改善点等も見えてくる。
- 面白い
- 役所の人々が業者の言い値でお金を使っているということに気付く機会が与えられたので、よかった。
- 良く検討されているものと、そうでないものが良く伝わりました。

【よくなかった】

- 蓮舫さんの手当ては？

【どちらともいえない】

- 行政側の説明が不満足
- 市民が必要と決心をしたから事業を進めているのではないだろうか。いまさら是非を問うてどうするのか。
- 担当課が必要性を強く出せていない。

7 今回の事業仕分けで関心を持たれた事業がありましたらご記入ください。

- 環境関係
- 環境関連
- 昨年に比べ傍聴人がずっと多くなり、市民の関心が高まっていると思います。ぜひ継続して行ってください。
- 市民活動支援事業
- 小学校英語活動指導員設置事業（私自身、英文科に在籍していた過去があり、いろいろとつっこみどころがあった。特に発音が云々というところについては、ネイティブに、出身地域・階級で訛りがいろいろある）
- 図書館運営事業
- 図書館運営事業（コスト面だけで評価するのは限界がある。ただ、らぼーる図書館は見直しすべき）

- 図書館運営事業（手のひら静脈認証の図書館システムがあるのは那珂市のみ）
- 図書館運営事業（手のひら認証はどのようなものか、必要性を考えるべき。もっと良い方法があるのではないだろうか）
- 図書館運営事業（図書購入の考え方をもっとはっきりすべき）
- 図書館運営事業（静脈認証のコストにびっくりした）
- 図書館運営事業（直営・民間委託・指定管理の運営方式に関心があるため（佐賀県武雄市立図書館を10/3に視察したが、大変参考になります））
- 図書館運営事業（認証システムなどの高額なシステム導入は必要なのだろうか。館本来の図書購入に回してはどうか。世界初とか、売名が目的ではないのだから。らぼーると本館との格差があり、おかしいと思う）
- 図書館運営事業・聖苑管理事業（管理運営について、指定管理を含めて見直すことになり、今後の状況を検討する）
- 都市計画街路整備事業
- 不法投棄廃棄物撤去事業
- 不法投棄廃棄物撤去事業・市民活動支援事業

8 その他、今回の事業仕分けについてご意見・ご感想があればご記入ください。

- お疲れ様でした。
- とても勉強になったので、また来たいと思います。いつの日か、自分もあのような場で議論がしてみたいです。
- 議論を進めるなかで、コーディネーターの役割（議論の的確な整理）が非常に重要だと思いました。
- 昨年より仕分け人が充実しているように感じる。説明者側の準備（資料等）不足が見された。
- 参議院議員を呼んで仕分けをする必要があるのだろうか、当然経費もかかるであろうし、レベルが異なるのではないだろうか。
- 仕分け人はお金の使い方についての切り込みは鋭いが、図書館のことについては素人かと思う。収集方針については、図書館の現場の意見を重視したほうが良いのではないだろうか。
- 市議会委員の報酬、1日12万円は高すぎる。
- 市民の税金を使っているので、無駄をなくすため、仕分けは必要と思う。市民に説明してもらえる場があると良い。
- 事業関係者（市職員を含めて）の参加者はあったのだろうか。仕分け人の質問に対し、資料不足ということで答弁できない場面があったが、事業に関して何らかの情報はあ

ったのでしょうか。

- 事業仕分けの費用対効果はどのようなのだろうか、この種の事業にお金を掛ける必要があるのだろうか。わずか 56,000 人の小市に国家プロジェクトとなった仕分けが通じるのだろうか。
- 時間が少ない。シンクタンクではなく、一般の人に参加してもらって仕分けをしてはどうか。作成した資料もこれだけではもったいない。
- 次回も聞いてみたいです。
- 受け手のプレゼン力が低すぎるので、仕分け人とのプレゼン力の差が大きく、拷問を受けているように感じ、受け手側がかわいそうだった。那珂市職員はぜひがんばってほしい。仕分けで×になる事業は1つもないと思う。プレゼン力を上げてほしい。また、仕分け人は同じような仕分けをしているので、質問するポイントがはっきりしているのも、素晴らしいと思った。
- 職員の方々には自信をもって説明・回答をしていただきたい。
- 担当課の取組姿勢・質の向上を。
- 担当者は事前調査をきちんとすべき。会計検査と同じくらいの感覚で対応してほしい。また、マイクを使ったやりとりのため聞きやすかった。
- 当事者と仕分け人との温度差を感じた。これを機に行政を改めていただきたい。
- 那珂市が事業仕分けに取り組んでいることは、市長はじめ職員の方々に敬意を表します。
- 目的・現状・問題点等がよく、明快に理解できました。担当課の皆さんは大変だったでしょうが、市民としては良かったです。